

# 兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 1号)

2023年10月16日発行  
 兵庫のに研究所

海域全般に、大型珪藻のコシノディスカスが確認されました。窒素は、陸水等の影響が見られる地点を除き、東播漁場東部で2~3 μg at/L台、東播漁場西部の地先で3~4 μg at/L台、沖筋で概ね1 μg at/L台、西播地先で1 μg at/L台の値となっています。

(水温) 漁場内平均23.6℃ (平年比0.2℃、昨年比0.1℃ともに低い)。(塩分) 平均31.72psu。

(珪藻) 播磨灘全域で大型珪藻のコシノディスカスが発生しており、東播漁場においても確認された。各海域のコシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は海域東部で50~100細胞、海域西部で150~300細胞、伊保・白浜漁場で100細胞前後であった。大量発生年(2020年度:1,000~3,000細胞・2021年度:1,000~2,500細胞)の同時期調査と比較して、発生量は少ない状況である。また、その他の珪藻類はほぼ確認されない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温		23.6	23.4	23.5
窒素		3.1	6.0	7.7
リン		0.77	0.62	0.71

(10/13)

### 西播地先

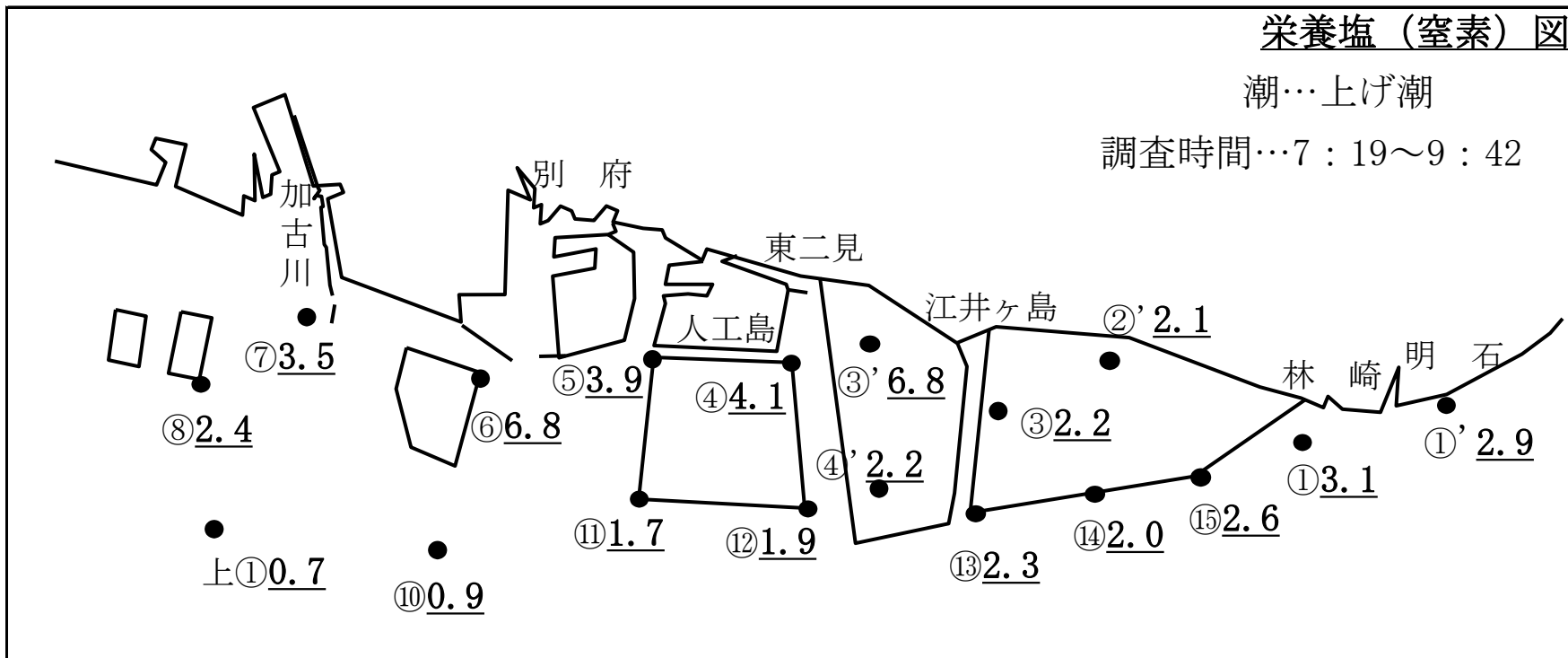
伊保 地	水温	23.4℃	伊保 沖	水温	23.9℃
	窒素	1.1		窒素	1.0
	リン	0.80		リン	0.73
白浜 地	水温	23.5℃	白浜 沖	水温	23.5℃
	窒素	1.7		窒素	1.6
	リン	0.83		リン	0.76

2023年10月16日調査

### 栄養塩(窒素) 図

潮…上げ潮

調査時間…7:19~9:42



### 水温図

